

# BP.080次期プロセス・モデル

株式会社伊藤園

営業システム構築プロジェクト

物流一棚卸定義から実施

作成者: ORACLE後藤 雄二  
作成日: 2007/11/19  
最終更新日: 2009/03/27  
文書参照番号: T\_BP080\_COO\_590  
版: Issue4.0

承認:

株式会社伊藤園

日本オラクル株式会社

ORACLE®

# 文書管理

## 変更記録

目付	作成者	版	変更履歴
2007/12/04	ORACLE後藤 雄二	Draft1A	初版作成
2007/12/13	ORACLE後藤 雄二	Draft1B	T_BP080_COO_590_次期プロセス・モデル(物流)レビュー記録Draft1A 参照
2007/12/14	ORACLE後藤 雄二	Draft1B	T_BP080_COO_590_次期プロセス・モデル(物流) 20071129通版レビュー記録Draft1A 参照
2007/12/14	ORACLE後藤 雄二	Draft1B	T_BP080_COO_590_次期プロセス・モデル(物流) 20071129専門店レビュー記録Draft1A 参照
2007/12/14	ORACLE後藤 雄二	Draft1B	T_BP080_COO_590_次期プロセス・モデル(物流) 20071129百貨店レビュー記録Draft1A 参照
2007/12/20	ORACLE後藤 雄二	Draft1B	T_BP080_COO_590_次期プロセス・モデル(物流) 20071129特販レビュー記録Draft1A 参照
2008/01/31	ORACLE後藤 雄二	Issue1.0	物流_詳細業務フロー(棚卸定義から実施)レビュー記録071217Draft1B 参照
2008/04/01	ORACLE原島 義弘	Draft1C	Issue1.0化
	ORACLE原島 義弘	Draft1C	T_MMM_COO_100_議事録(在庫CRP4日目) 080208_DraftA.doc
			2008/03/26 BR030実地棚卸概要レビュー
2008/04/14	ORACLE熊本 達治	Draft1D	2008/04/01レビュー結果反映、百貨店専門店棚卸消化計算フロー修正
2008/04/14	ORACLE熊本 達治	Draft1E	2008/04/14レビュー結果反映
2008/05/23	ORACLE熊本 達治	Issue2.0	Issue2.0化
2008/12/19	SCS西川 徹	Draft3A	システムテスト準備のため最新化
	SCS西川 徹	Issue3.0	Issue3.0化
2009/01/05	SCS西川 徹	Draft4A	在庫会計期間をシステムで自動クローズするプロセスを追加
2009/02/16	SCS吉岡 誠	Draft4A	TB0020_Q3 5.1: 日次受払データ作成追加及び採番修正
2009/02/24	SCS吉岡 誠	Draft4A	TB0020_Q3 5.1: 日次受払データ作成追加及び採番修正
2009/03/02	SCS吉岡 誠	Draft4A	TB0020_Q3 5.1: 追加
2009/03/27	SCS阿部 直樹	Issue4.0	Issue4.0化

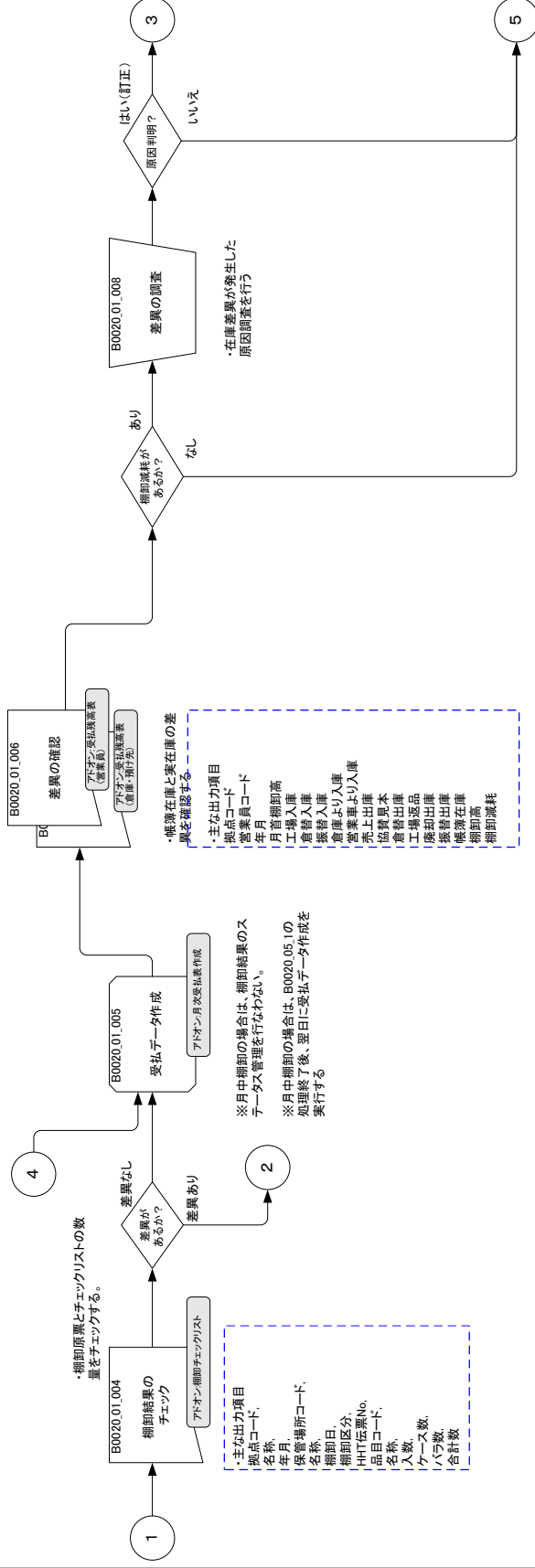
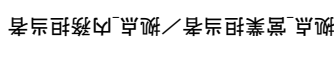
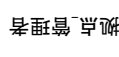
## レビューア

名前	職位

## 配布

コピー番号	名前	配布先





凡例:

ロールの詳細:

拠点・営業担当者:各拠点の営業員(営業車在庫の棚卸を行います。)  
拠点・内務担当者:各拠点の内務員(倉庫在庫の棚卸を行います。)

拠点\_管理者:拠点長  
営業本部\_管理者:各地域営業管理部の内務担当者

```

graph LR
    A[システムより出力される帳票] --> B[システムプロセス・ステップ]
    B -- "1 定期的なイベント" --> C{判断}
    C --> D((番号))
  
```

判断

定期的なイベント

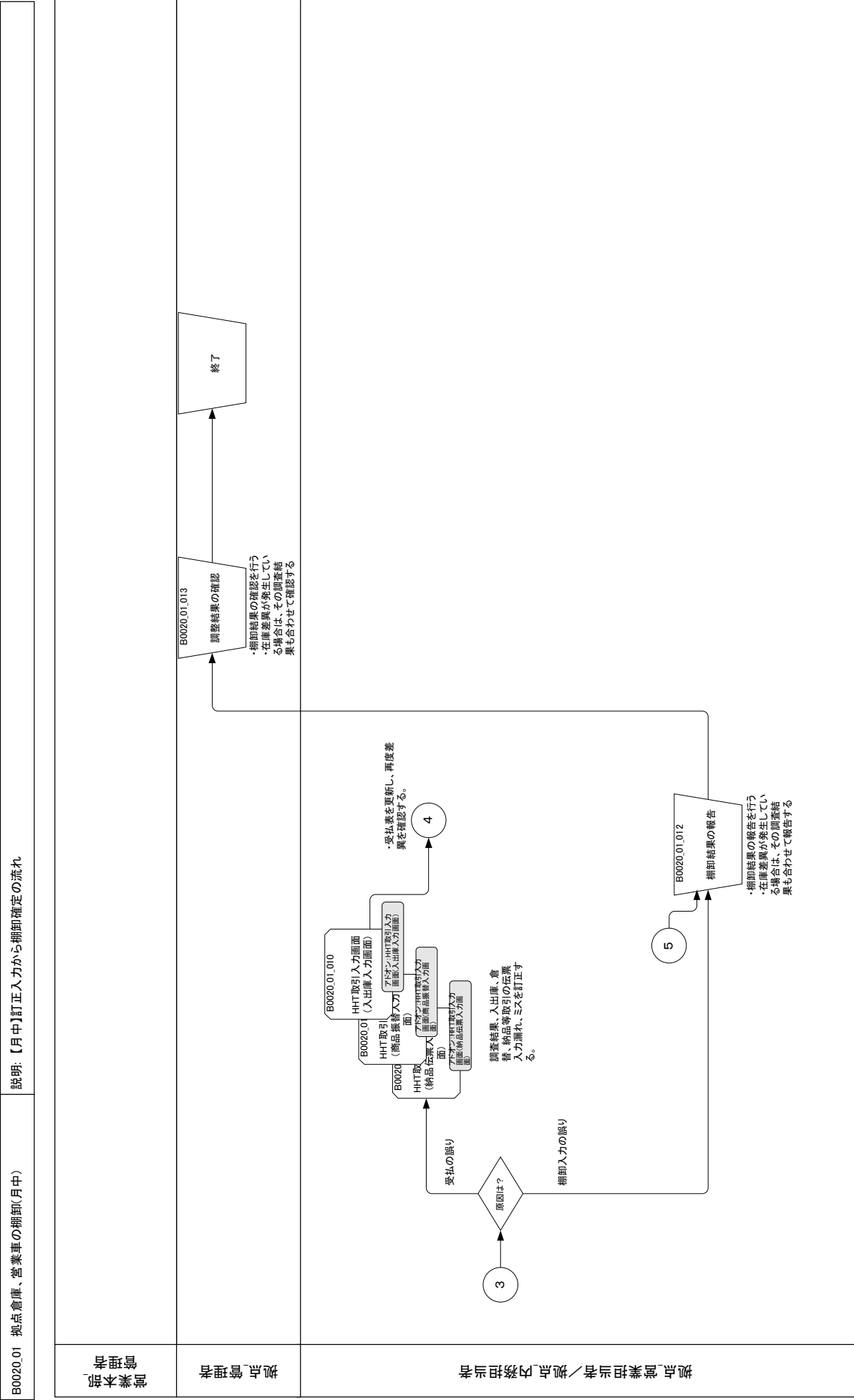
システムプロセス・ステップ

システムより  
出力される帳  
票

システム外  
帳票

手動プロセス・ス  
テップ

↑

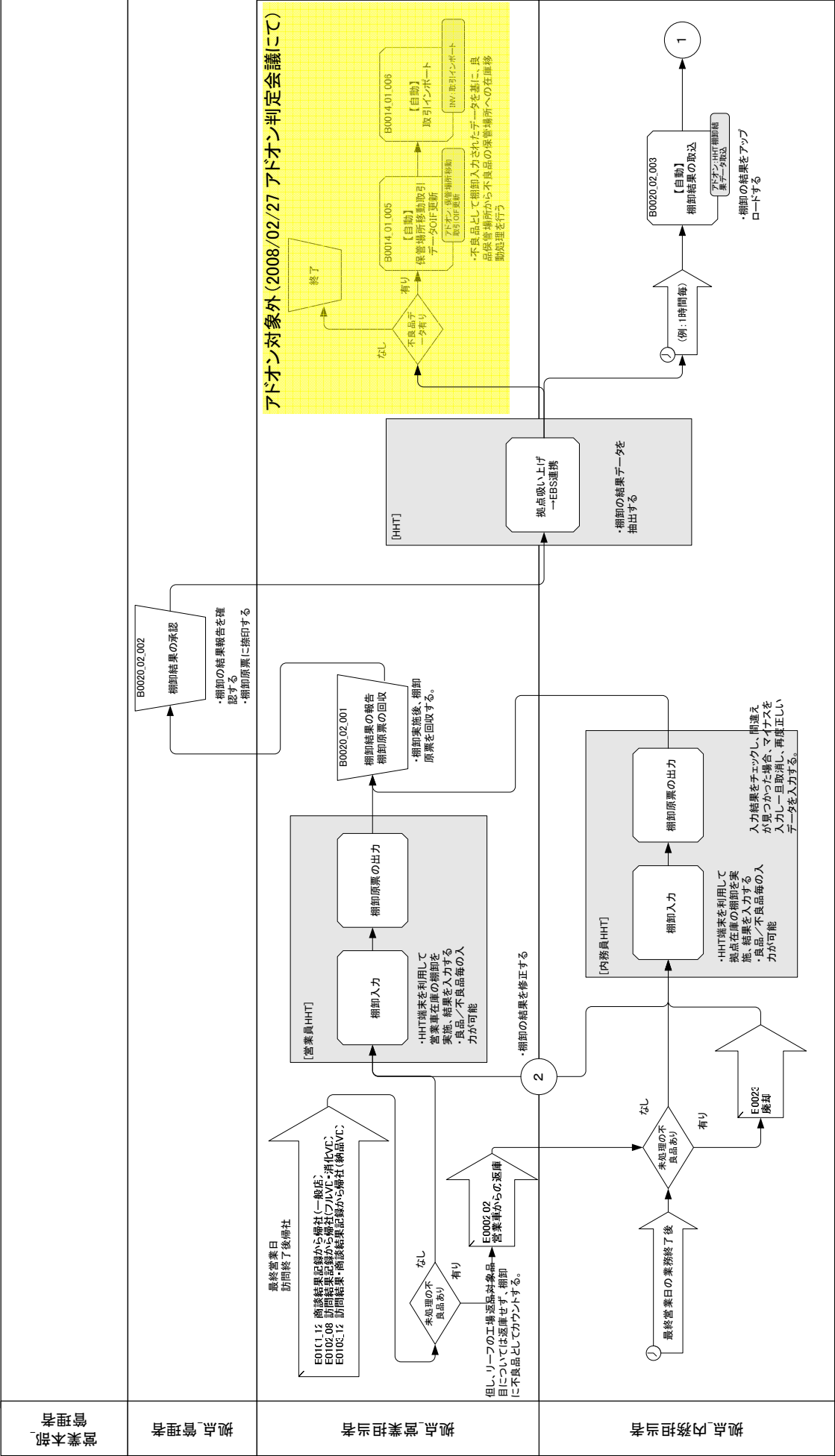


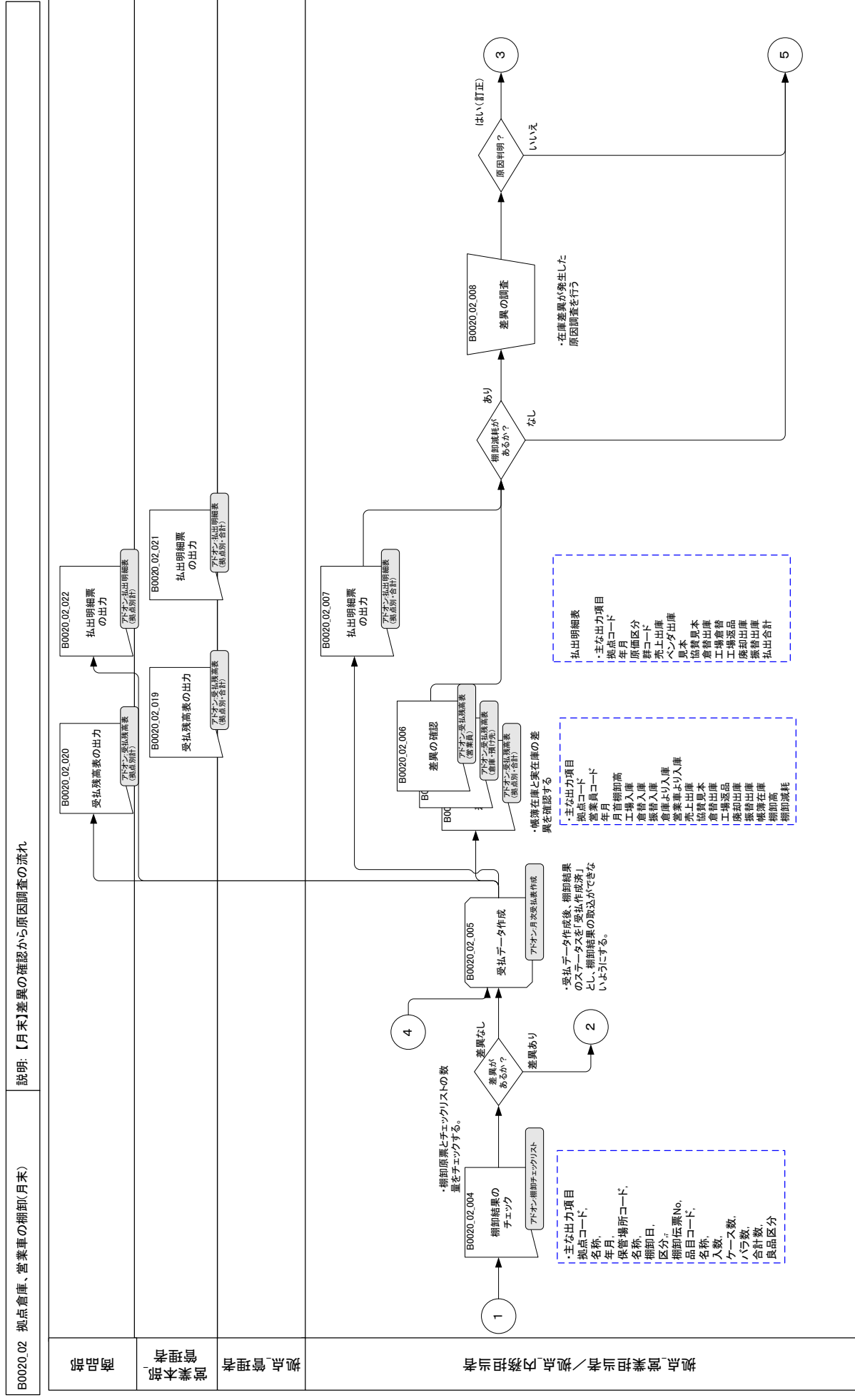
凡例:

ロールの詳細:

- 拠点 営業担当者: 各拠点の営業員(営業車在庫の棚卸を行います。)
- 拠点 内務担当者: 各拠点の内務員(倉庫在庫の棚卸を行います。)
- 拠点 管理者: 棚卸結果を確認し、受払の承認を行います。
- 営業本部 管理者: 各地域営業管理部の内務担当者







凡例:

ロールの詳細:

拠点 営業担当者：各拠点の営業員（営業車在庫の棚卸を行います。）  
 拠点 内務担当者：各拠点の内務員（倉庫在庫の棚卸を行います。）  
 拠点 管理者：棚卸実施の立会いを行います。カウントをチェックします。  
 営業本部 管理者：各地域営業管理部の内務担当者

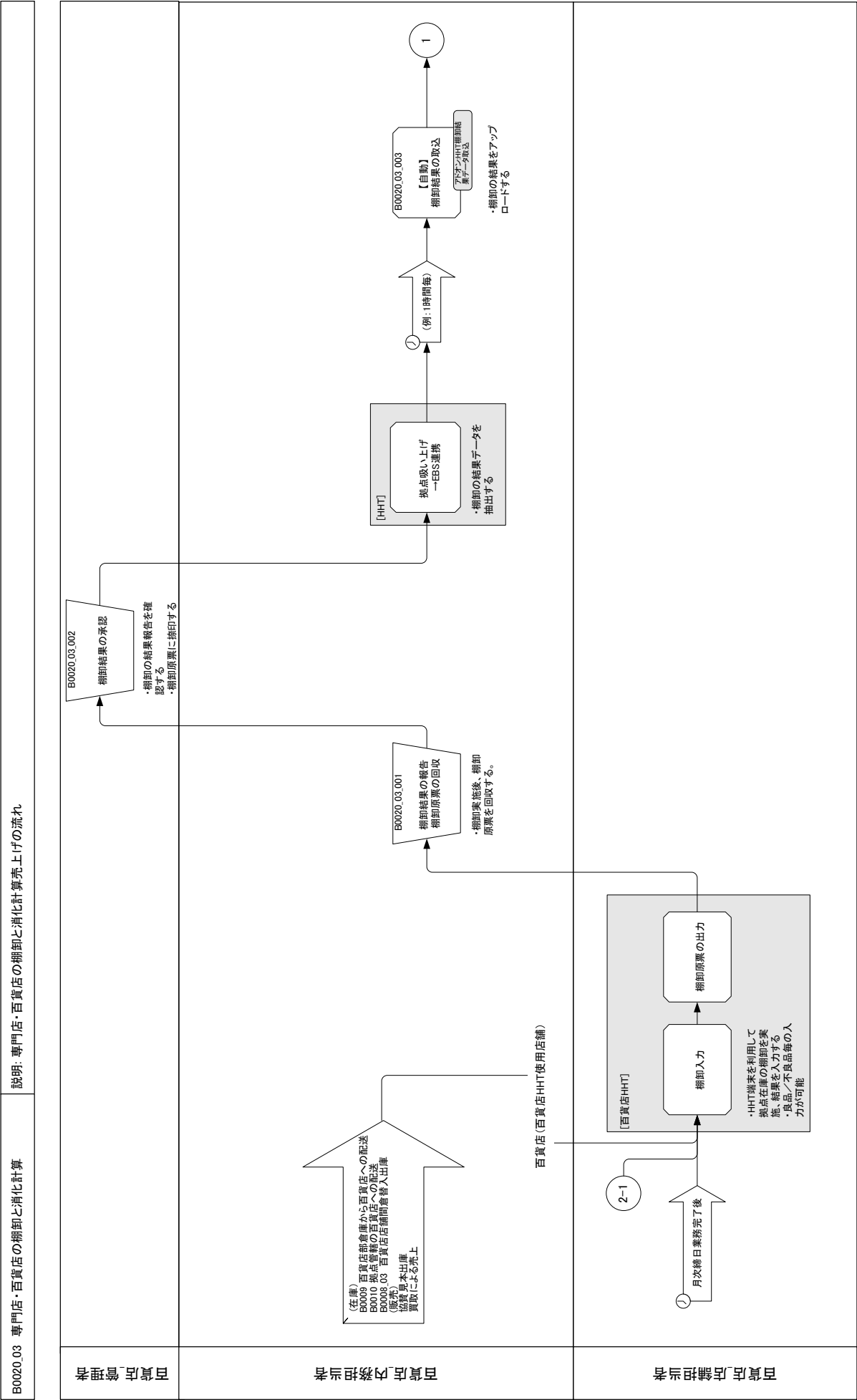
```

graph TD
    A[手動プロセス・ステータ] --> B[システム外 帳票]
    B --> C[システムより 出力される帳 票]
    C --> D[システムプロセス ステップ]
    D --> E[定期的な イベント]
    E --> F{判断}
    F -- サージョン --> D
    
```

番号







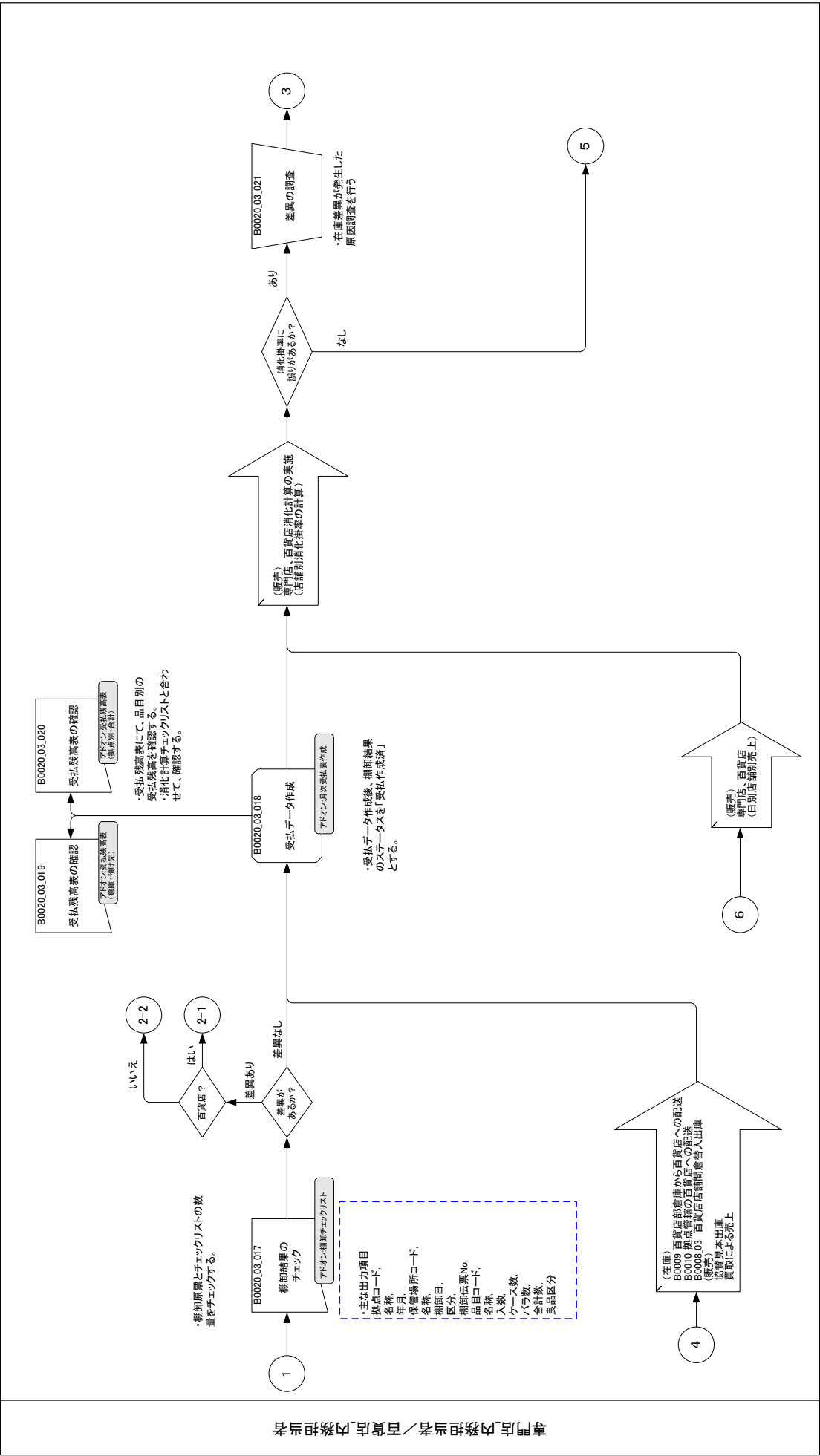
凡例:

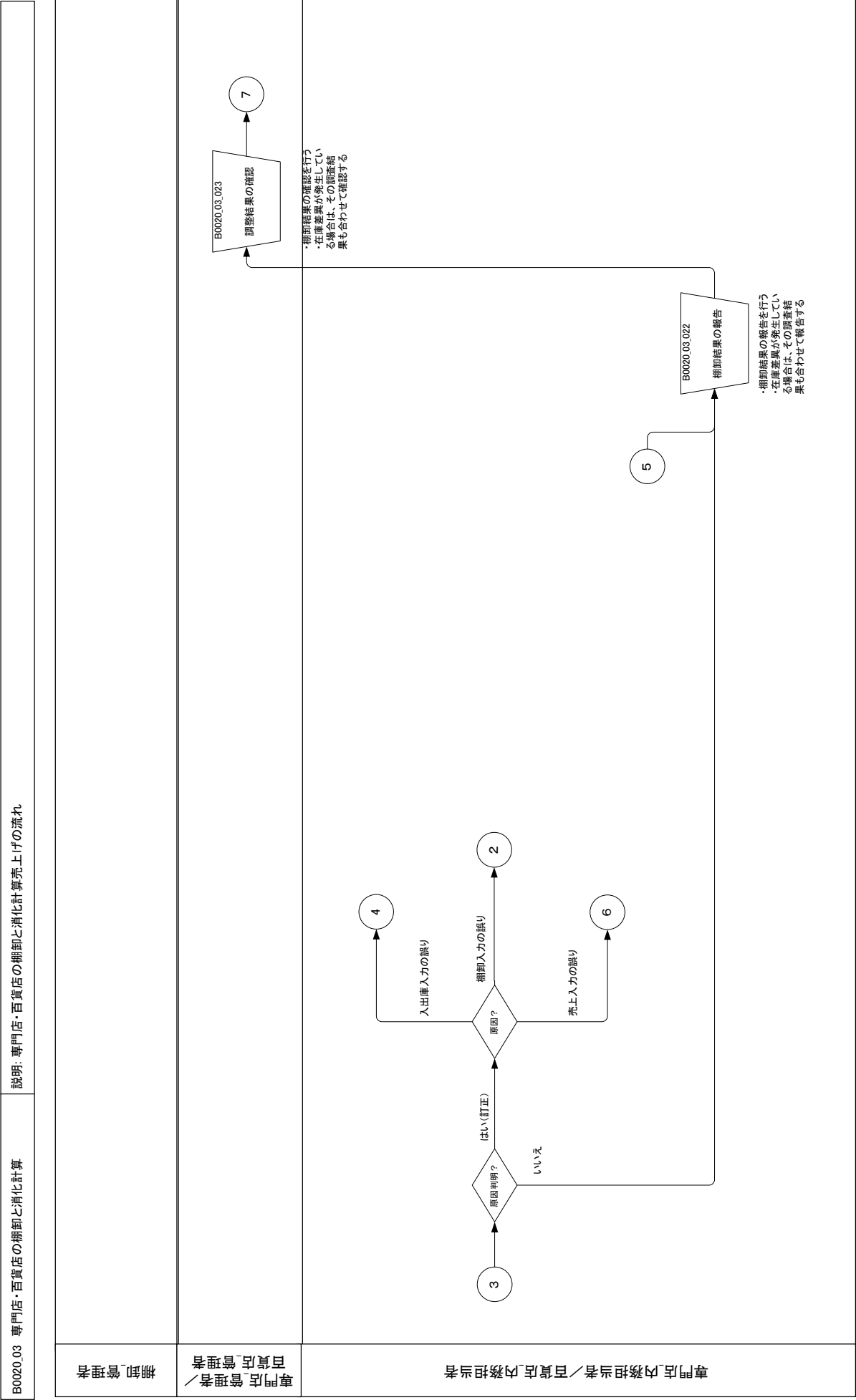
ロールの詳細:

百貨店・店舗担当者: 百貨店部管轄の店舗担当者  
百貨店・内務担当者: 百貨店部管理課  
百貨店・管理者: 百貨店部管理課課長

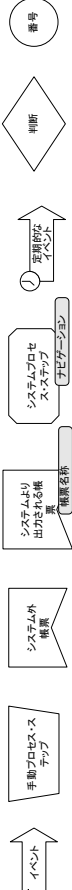








凡例:

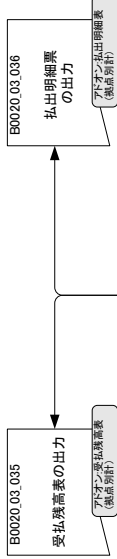


ロールの詳細:

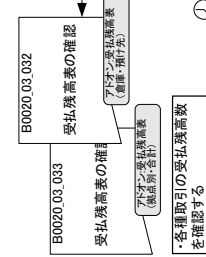
- 百貨店内務担当者: 百貨店部管理課、各拠点の内務員
- 専門店内務担当者: 専門店部管理課
- 百貨店管理者: 百貨店部管理者、拠点管理者
- 専門店管理者: 専門店部管理者
- 棚卸管理者: 専門店、百貨店の棚卸処理についてのシステム管理者



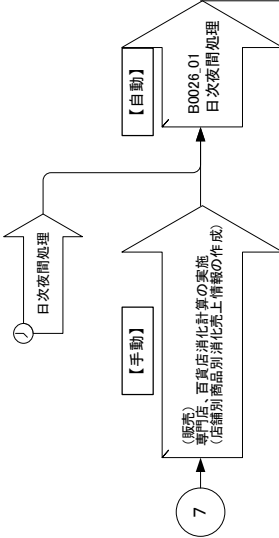
商品棚



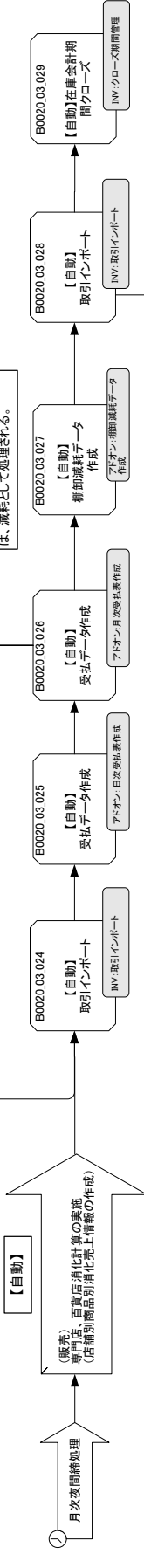
・主な出力項目  
棚卸コード  
営業員コード  
年月  
工場入庫  
倉庫入庫  
振替入庫  
倉庫より入庫  
営業車より入庫  
売上出庫  
協賛見本  
工場返品  
振替出庫  
振替在庫  
棚卸減耗数



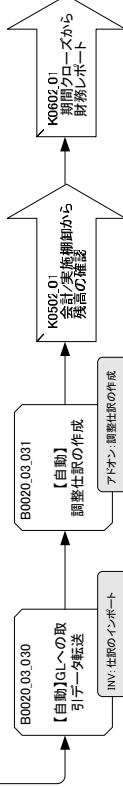
・主な出力項目  
棚卸コード  
年月  
原価区分  
群コード  
売上出庫  
売上出庫  
見本  
協賛見本  
倉庫入庫  
工場返品  
振替出庫  
振替在庫  
払出合計



・店舗別商品別消化売上情報の  
作成後に入庫が発生した場合  
は、減耗として処理される。

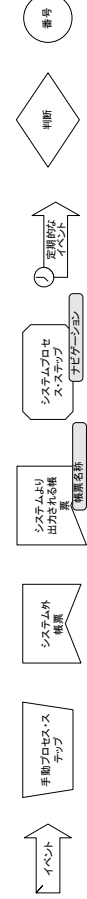


・店舗別消化掛率計算後に入庫、売上処理を行う可能性がある  
ため、月次締め処理にて再度棚卸結果の更新及び店舗別消  
化掛率の計算を実施する



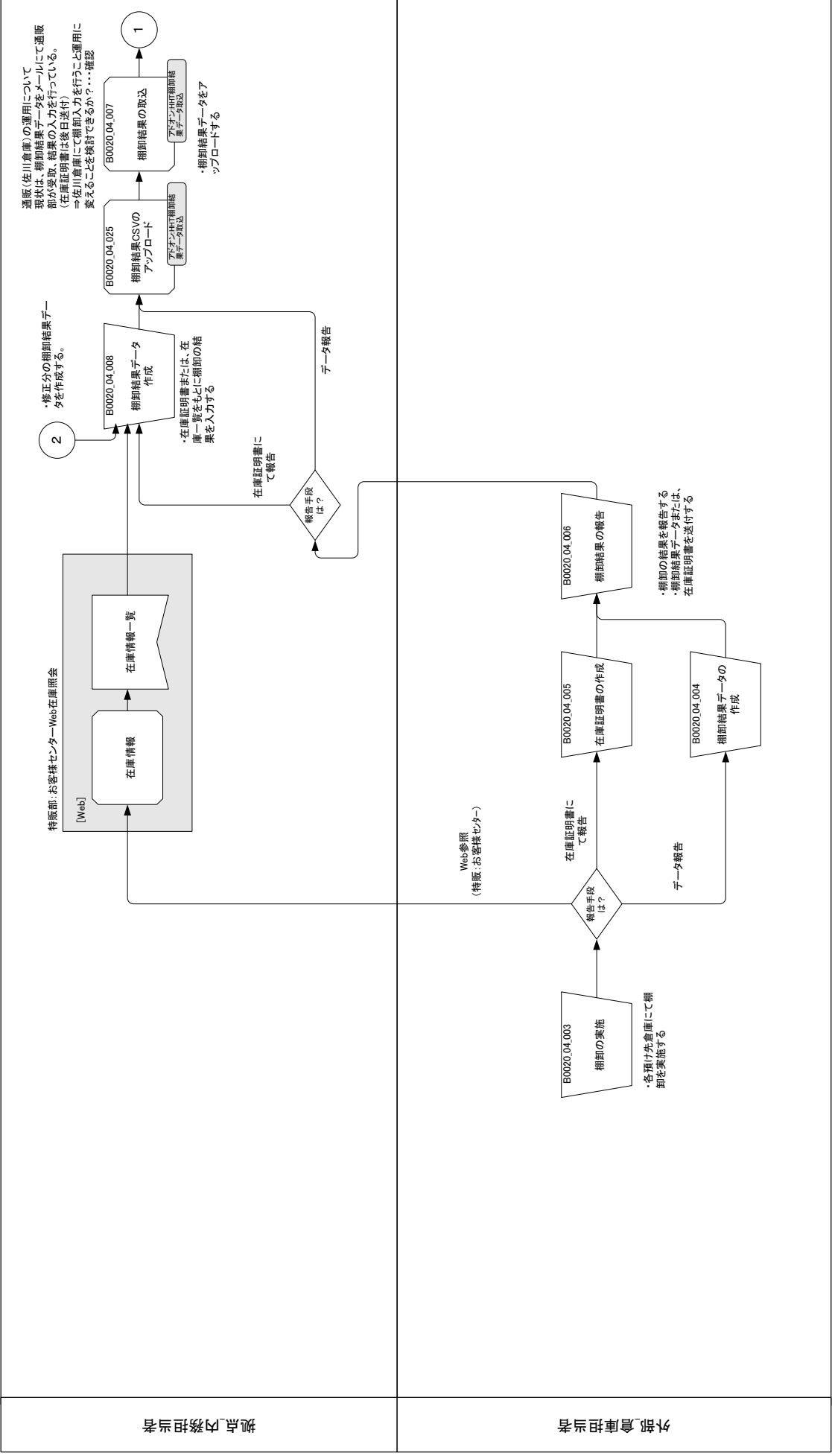
凡例:

ロールの詳細:



百貨店 内務担当者: 百貨店部管理課、各拠点の内務員  
専門店 内務担当者: 専門店部管理課

ORACLE®



凡例:

イベント

手動プロセス・ステップ

システム外結果

システムより出力される帳簿

システムプロセス・ステップ

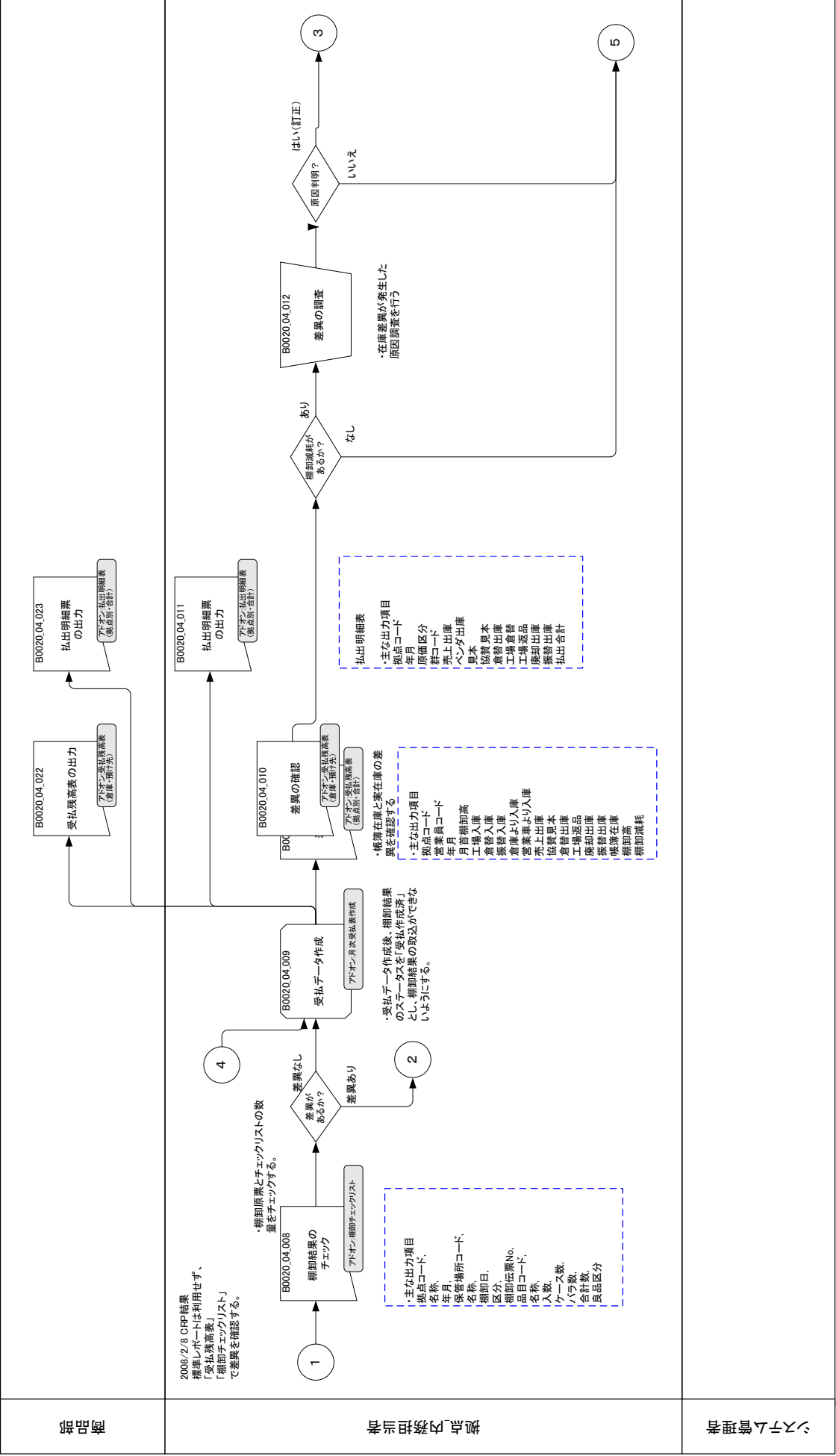
① 最初のイベント

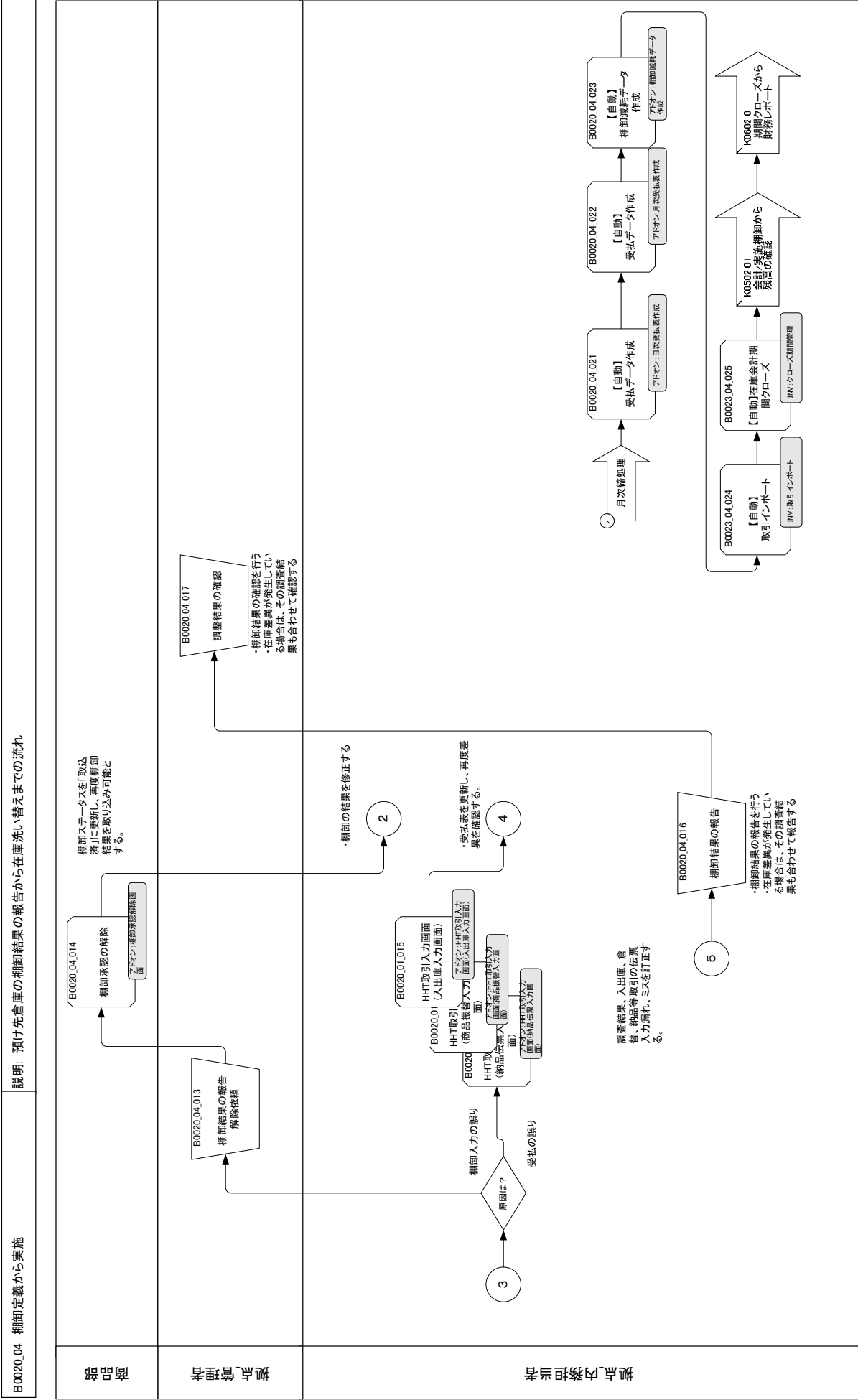
判断

番号

ロールの詳細:

拠点 内務担当: 通販部/百貨店部/特販部/国際部/拠点内務担当  
外部 倉庫担当: 佐川倉庫/納品代行/委託倉庫/お客様センター/港湾倉庫





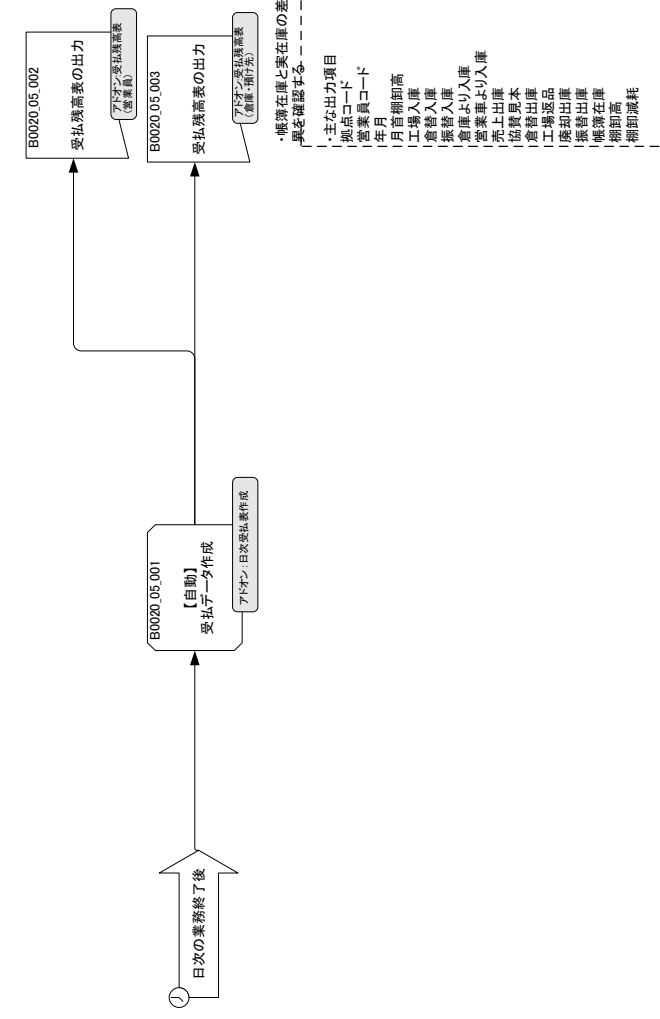
凡例:

ロールの詳細:

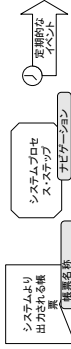
拠点 管理者: 各地域営業管理部の内務担当者、特販本部の管理者  
拠点 内務担当者: 通販部/百貨店部/特販部/国際部/拠点内務担当者







凡例:



ロールの詳細:

拠点営業担当者:各拠点の営業員(営業車在庫の棚卸を行います。)  
 拠点内務担当者:各拠点の内務員(倉庫在庫の棚卸を行います。)  
 拠点管理者:拠点長  
 営業本部管理者:各地域営業管理部の内務担当者

# この成果物の未完了の課題と完了済みの課題

## 未完了の課題

ID	課題	解決策	担当	目標日付	期限

## 完了済みの課題

ID	課題	解決策	担当	目標日付	期限